

まちのほっこりフォト

地域のできごと

は、市民リポーターが取材・撮影しました
12人が登録しています



本気の涼に夢中♪

麺やつゆ、竹など全てを長岡産にこだわった「本気の流しそうめん」です。ずらん通りは大にぎわい。「長岡の涼」をたくさんの人々が堪能しました。(8月11日) ©野尻明張さん



力いっぱい最後まで

三島まつりのステージイベントで、みしまダンスソングプロモーションのメンバーが息の合った「三島よさこい」を演舞。会場を大いに盛り上げました。(8月16日) ©土田千栄美さん



個性光る力作ぞろい
おぐにせせらぎ公園など、里山を舞台に開催された「おぐにかかしまつり」。地元の人たちが作った150体のかかしの遊び心や工夫が、来場者の目を楽しませました。(8月7日) ©箕輪務さん

川魚、躍る

川口やな場の特設会場で、川魚のつかみ取りを開催。夏らしい暑い日にも、池に解き放たれた魚や子どもたちは、冷たい水の中で元気いっぱいに飛び跳ねていました。(8月11日) ©品川和之さん



ありや～、難しい

中之島地域の「ザ・元気クラブ」のグラウンドゴルフ教室で40人が汗を流しました。ホールインワンが出たり、パーに苦戦したり。暑い中で熱い戦いを繰り広げました。(8月8日) ©市村洋一さん

行きまーす！



板尾地域の道院高原では、子どもたちが手作りアスレチックに大はしゃぎ。自然を満喫した一日となりました。(8月18日) ©金子将大さん



五輪種目も狙える!?

海岸で拾ったごみの量をチームで競う「スポGOMI寺泊大会」に、市内外から約150人が出場しました。競技後には、ごみ一つないビーチにみんなの笑顔もまぶしく輝きました。(8月4日) ©井口庸一さん

暑さを吹き飛ばせ！

快晴の夏空の下で開催となった「ふるさとわしまつり」。暑さを吹き飛ばすように、地元の団体がはじけるよさこい踊りを披露しました。(8月15日) ©栗原佳宏さん



数億年との出会い

越路地域の成出運動広場で子ども向け岩石加工講座を開催しました。石を切ったり、磨いたりして浮かび上がってくる模様にみんな興味津々。その正体は数億年前に生きていたサンゴなどの化石でした。(8月10日) ©土田千栄美さん



見つけたっ！

よいたコミュニティ協議会が開催した天体観察に30人が参加しました。雲の間から時折顔を出す木星や土星の姿に、子どもたちは感動していました。(8月5日) ©外川正明さん



何問わかったかな？

やまこし復興交流館おらたるで、クイズやゲームに挑戦しながら防災を学べる「子ども防災チャレンジDay」を開催。正解の発表にみんなドキドキ。(8月17日) ©箕輪務さん